

論文博士学位授与申請（博士（医学）、博士（医科学）、博士（社会健康医学））における外国語試問について

論文博士学位授与申請者が本研究科の博士課程、博士後期課程を経ていない場合は、外国語試問に合格する必要があります。現在、年4回の英語の筆頭試問を実施していますが、筆頭試問を廃止し、英語外部試験を導入することとなりましたのでお知らせいたします。今後は外国語試問につきましては、下記のとおり取り扱うこととなります。

記

英語外部試験について

- ・令和4年5月1日以降の申請者より英語外部試験におけるスコアを利用するものとする。
 - ・利用する英語外部試験はTOEFL iBT、またはTOEIC(Listening & Reading Test)とする。
 - ・TOEFL iBTは80点以上、TOEIC(Listening & Reading Test)は740点以上のスコアを外国語試問の合格と見なす。
 - ・上記の基準を満たす英語外部試験のスコアレポート表等の原本を学位申請時に提出するものとする。
- なお、スコアレポート等は学位申請日の2年前以降に受験したものに限り有効とする。

現行の英語筆頭試問について

- ・2月16日（水）、5月20日（金）は現行の英語筆頭試問を実施します。
- なお、1回目の筆頭試問を5月に受験し、不合格になった場合のみ、8月に再試問を受験することができます。